

## 平成 29 年度 学内研究助成金 研究報告書

研 究 種 目	<input type="checkbox"/> 奨励研究助成金	<input type="checkbox"/> 研究成果刊行助成金
	<input checked="" type="checkbox"/> 21 世紀研究開発奨励金 (共同研究助成金)	<input type="checkbox"/> 21 世紀教育開発奨励金 (教育推進研究助成金)
研 究 課 題 名	行動経済学の知見を活かしたマーケティング手法の開発 ～実証データと実験による新しい試み～	
研究者所属・氏名	研究代表者：経営学部 布施匡章 共同研究者：経営学部 藤本和則 経済学部 佐々木俊一郎 マルデワ・グジェゴシエ 山根承子	

### 1. 研究目的・内容

アンケート調査と経済実験を実施し、近畿大学経済学部・経営学部の学生の選好や日常の行動特性を明らかにする。そのうえで、こうした行動特性や選好が購買行動とどう結びついているのかを分析し、新商品・新サービスの創出につながる新たなマーケティング手法を提案する。

### 2. 研究経過及び成果

本研究は平成 27 年 4 月から平成 30 年 3 月までの 3 カ年の研究計画で実施される。  
 平成 29 年度はアンケート調査並びに経済実験を実施した。また、それらの準備並びに分析のため 5 回の研究会と 1 度の外部打合せを行った。研究会では各自研究発表を行い、共同研究の意識合わせと新商品・新サービスの創出方法について議論した。  
 共同研究ワークショップでは、平成 30 年度に実施するアンケートと共同研究体制について議論した。

#### ・研究会実施

2017 年 5 月 19 日	研究発表：マルデワ
2017 年 6 月 2 日	研究発表：佐々木
2017 年 7 月 21 日	外部講師研究発表：坂本、高砂（大阪大学）
2017 年 10 月 20 日	研究発表：藤本
2017 年 12 月 15 日	研究発表：山根
2018 年 1 月 19 日	研究発表：布施
2018 年 3 月 27 日	共同研究ワークショップ

#### ・アンケート調査

2017 年 4 月 17 日～28 日、9 月 26 日～10 月 6 日 実施  
 対象：経営学部及び経済学部 1 回生、2 回生  
 主な質問項目：幸福度、経済的満足度、健康満足度、個人属性等

#### ・査読論文掲載

“大学生の幸福度と学業に対する主観的評価：アンケート調査と学業データによる分析”，  
 生活経済学研究 Vol.47, 2018. 佐々木俊一郎、山根承子、マルデワ・グジェゴシエ、  
 布施匡章、藤本和則.

### 3. 本研究と関連した今後の研究計画

平成 30 年度以降もアンケート調査は継続し、入学から卒業までを網羅したパネルデータ化を実施する。  
研究コア「幸福度の研究」として認定され、今後も継続して研究を行っていく。  
新たな 3 カ年の 21 世紀共同研究助成として認定され、今後も研究を発展させていく。

### 4. 成果の発表等

発表機関名	種類 (著書・雑誌・口頭)	発表年月日(予定を含む)
International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems	雑誌 (国際会議プロシーディングス)	2017 年 6 月 27 日
生活経済学会	生活経済学研究 (査読誌) vol. 48, 2018	2018 年 3 月